

関係機関 各位

弘前大学教育研究院人文社会・教育学系長

今井正浩

(公印省略)

「博物館学」の教員公募について

時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学系人文科学領域では、下記の要領で当該領域に所属する専任担当教員を募集します。つきましては、関係方面（学部・大学院・研究所・その他）への周知方よろしくお願ひいたします。

記

1. 所属 人文社会・教育学系 人文科学領域

2. 専任担当 人文社会科学部 文化創生課程 文化資源学コース（文化財論講座）

3. 担当分野 人文社会科学および博物館学

4. 担当予定科目

（人文社会科学部の教育カリキュラム）

学部基本科目

学部専門科目：〔専任担当科目〕博物館経営論 博物館展示論 博物館教育論 博物館実習II

博物館情報・メディア論のうち4科目以上 ゼミナール 卒業研究

〔分担科目〕文化資源学 博物館概論 博物館資料論 博物館実習I

地域文化振興論 文化資源活用論

（大学院人文社会科学研究科の教育カリキュラム）

専門技能系科目 専門科目 多領域横断型科目 特別研究

教養教育担当科目

グローバル科目の中の「比較文化」

学部越境型地域志向科目の中の「青森エクスカーション」

基礎ゼミナール 地域学ゼミナール他

5. 職名および採用人員 准教授 1名

6. 勤務形態 常勤（任期なし）

7. 採用予定年月日 2020年4月1日

8. 応募資格 (1) 修士以上の学位を有すること。

(2) 博物館美術館等で学芸専門職員として勤務経験のあることが望ましい。

(3) 採用後は弘前大学資料館の学芸業務も担当し得ること。

(4) 展覧会の主担当として執筆編集した図録や図書などの業績があること。

(5) 大学における博物館学関係科目の教育経験を有することが望ましい。

(6) 地域社会とその文化にかかる調査研究に取り組んできた者

9. 待遇 (1) 給与については、弘前大学で規定する年俸制を適用する（ただし、任期付きではない）。

(2) 採用後の労働条件については、弘前大学の定める規程による。

<http://www.hirosaki-u.ac.jp/reiki/act/print/print110000027.htm>

10. 提出書類 (1) 履歴書（本学所定の様式）

写真貼付、高等学校卒業以後の履歴・学歴・職歴・研究歴等を明記のこと。

(2) 教育研究業績書（本学所定の様式）

発行・発表年月、発行誌名、発行所、頁数、査読の有無、単著共著の別、共著の場合は、筆頭か否かなどを明記のこと。学位論文〔修士・博士〕を含めること。通し番号を付けること。

(3) 学芸業績目録（本学所定の様式）

- 主担当で行った展覧会などについて、そのタイトル、内容、開催期間、開催場所、入場者数、図録作成の有無などを明記のこと。通し番号を付けること。
- (4) 主要な研究・学芸業績あわせて 5 点（それぞれ研究業績目録において○印で指示すること。学芸業績は図録等で代える。研究業績はコピー・抜刷でも可）
- (5) 研究・学芸業績の要旨（様式自由）。主要研究業績については各 1000 字以内、それ以外の業績については各 100 字程度で記したもの。主担当展覧会については展覧会評などがあればそのコピー（出所年月日明記）を付けること。
- (6) これまでの研究・学芸活動の特徴と将来の研究計画（あわせて 1,000 字程度）
- (7) 「大学博物館の果たすべき役割」(1,000 字程度)
- (8) 「博物館展示論」もしくは「博物館教育論」か「博物館情報・メディア論」いずれか 1 科目の講義計画（15 回分）
- (9) 学会および地域社会における活動状況の説明書（1. 所属学会とその学会における活動。
2. 地域社会における活動（委員等））
- (10) 外部資金獲得状況等（本学所定の様式）

11. 応募期限

2019 年 9 月 24 日（火）（当日必着）

12. 応募書類提出先〒 036-8560 青森県弘前市文京町 1 番地

弘前大学人文社会科学部長 宛

電話：0172-39-3194（ダイヤルイン）

- * 封筒に「教員応募書類（博物館学）在中」と朱書し、簡易書留、レターパック、EMS、その他法令で認められる送付方法により、送付記録の残る方法で送付して下さい。
応募書類は原則として返却しません。返却を希望する場合は、応募時に文書で知らせて下さい。

13. 問い合わせ先

〒 036-8560 青森県弘前市文京町 1 番地

弘前大学人文社会科学部総務グループ

電話：0172-39-3194（ダイヤルイン）

FAX：0172-39-3189

E-mail：jm3194@hirosaki-u.ac.jp

14. その他

- (1) 最終選考に残った場合は、面接と模擬授業を行います。また、全業績（コピー・抜刷は不可）の提出を求めます。面接時の交通費は応募者の負担とします。ただし、交通費の支援については備考を参照のこと。
- (2) 応募書類に含まれる個人情報は、本学の規定により適切に管理し、採用者の選考及び採用後の人事等の手続き以外の目的には使用しません。
- (3) 応募書類は原則として返却しません。返却を希望する場合は、応募時に文書で知らせて下さい。

【備考】

- (1) 弘前大学は全学的な教員組織として「教育研究院」を設置しています。教員は教育研究院に置かれるいざれかの学系に所属し、教育研究組織である学部、大学院研究科、附属病院などの専任担当として教育、研究、診療等の業務に従事することとなります。なお、必要に応じて他の教育研究組織の教育や業務、あるいは教員養成部門における教育を担当していただく場合があり、担当の授業科目が教職課程認定科目に相当する場合は、所属が「人文社会・教育学系 人文科学領域」の他に、教員養成部門に所属することになります。
- (2) 弘前大学では、男女共同参画を推進しています。業績及び資格等に関わる評価が同等と認められる場合には女性を優先的に採用します。
- (3) 弘前大学男女共同参画推進室では、面接時交通費支援等を行っています。男女共同参画推進室ホームページをご覧下さい。
<http://www.equ.hirosaki-u.ac.jp/equality/support/financialsupport.html>
- (4) 履歴書、教育研究業績書、学芸業績目録、外部資金獲得状況の様式については、独立行政法人科学技術振興機構の研究者人材データベース JREC-IN の本募集よりダウンロードできます。
<http://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekTop>
- 郵送、電子メール（MS Word, Excel）および FAX での提供をご希望の方は、上記問い合わせ先へご連絡下さい。